

4分咲きの梅がお出迎え

2月21日 22日 おおひと梅まつりが開催

大仁梅林、大仁神社境内を会場に、おおひと梅まつりが二日間にわたり開催されました。

会場では、地元の子供たちによる創作能や楽器の演奏、写生大会のほか、ボランティアによる甘酒の無料配布、野点などが行われました。来場者は4分咲きの梅林の中、春の訪れを感じさせるピンクや白の梅の花を楽しみました。

境内でステージの催しを楽しむ来場者▶



新聞から社会を学び

スクラップ制作で 日本一

2月

大仁北小5年生が全国新聞スクラップコンクールで学校賞を受賞

朝日新聞社などが主催する全国新聞スクラップコンクールで、大仁北小学校5年生(26年度)が学校賞を受賞しました。全国で1校しか選ばれない同賞は、2クラス41人の全作品のレベルの高さが評価されたものです。

コンクールは、児童が新聞記事を切り抜き、調べたデータや意見などをまとめた作品を競うものです。同校は論理的思考力を養ったり、文章力をつけたりする目的で、新聞を使った授業を積極的に取り入れてきました。その一環として、児童自らが夏休みの課題として、災害や料理、スポーツなど自分の興味をもったテーマに沿って記事を集め、スクラップブックにまとめました。

5年生たちは「新聞を読むのが楽しくなってきた」「頑張ったかいがあった」と受賞を喜びました。

今年度の応募作品数は3,683点。同校は、初めての応募で全国一の快挙を成し遂げました。



▲自分の作品を手に受賞を喜ぶ5年生の皆さん

▶「世界遺産」をテーマに制作した夏目こころさんの作品は個人でも審査員特別賞を受賞



振り込め詐欺防止に協力

3月5日 文化協会が大仁警察署に作品を寄贈

市文化協会工芸部は、振り込め詐欺防止啓発シャドーボックスを作成し、大仁警察署に寄贈しました。寄贈されたシャドーボックスは、「注意！振り込め詐欺」などと書かれた標語を、切り絵などで立体的に加工しポスターにしたものです。平井みゆき部長は署長に対し、今後は管内にあるすべての金融機関にも寄贈したいと意気込みを述べました。

大仁警察署長に寄贈する部員の皆さん▶



過去最高の3,848人が伊豆を縦走

2月15日 伊豆マラソンが開催

「第8回伊豆マラソン」が、早春の伊豆を舞台に開催されました。大会は伊豆市一三島市間を縦走する21.7km、三島市内を中心とする10km、3kmの3部門で行われ、過去最高の3,848人が出場しました。

1,841人が完走した21.7kmの部では、沿道からの声援やボランティアによる給水サービスを受け、ゴールの三島大社に向かって力走しました。

◀給水を受けながらゴールを目指す選手(南江間地区)

第5回江川坦庵合唱コンクール

澄んだ歌声に拍手喝采

3月8日 江川坦庵合唱コンクールを開催

アクシスかつらぎで「第5回江川坦庵合唱コンクール」を開催。県内外から高校合唱部や愛好団体など7団体が出場し、課題曲の「瑠璃色の空の下で-江川坦庵のバラード-」と自由曲の2曲を披露しました。

各団体は日頃の練習の成果を發揮、響く澄んだ歌声に、来場者は大きな拍手を送りました。

◀全団体揃っての合唱は迫力満点

身近な市内交通情報盛りだくさん

2月21日 安全で安心なまちづくり市民大会を開催

交通安全について改めて考え直すことを目的とした「第8回安全で安心なまちづくり市民大会」を、葦山時代劇場大ホールで開催しました。

大仁警察署員、交通安全指導員、市役所職員による寸劇や、同署交通課長による市内交通事故の実例についての講話、静岡県警察音楽隊による演奏などを実施。交通安全について楽しく学びました。

ユーモアのある寸劇は会場から笑いも▶

